

# 郷土博物館だより

2025.3

No.86

● 編集発行 調布市郷土博物館 ● 調布市小島町 3-26-2 ● ☎ 042(481)7656



## 祝！開館五十周年

### リニューアルした常設展示「調布の歴史」

昭和四十九（一九七四）年に開館した郷土博物館は、令和六年十一月二十四日に五十周年を迎えました。記念イヤーとなった令和六年は、常設展示「調布の歴史」のリニューアルと常設展示図録の刊行をはじめ、開館五十周年企画展「農村のくらしと技術」系をつむぎ「布を織る」の開催、開館当時の見学記念スタンプの限定復活など、五十周年を祝しての各種事業を行いました。十一月二十三日と二十四日の二日間にあわせて開催した開館五十周年記念イベントは、学芸員による展示解説、宮川清蔵さん（近藤勇生家子孫）と中川平一さん（市内在住画家）をゲストに迎えてのギャラリートーク、上石原生まれの近藤勇が会得した武術天然理心流を継承する勇武館道場の皆様による前庭での演武披露に多数のご参加をいただき、盛況のうちに終了しました。多くの皆様の日頃からのご支援・ご協力に厚くお礼申し上げます。

京王多摩川駅からほど近いこの地で半世紀、郷土博物館の場所や建物は当時と変わっていませんが、館の周辺は彼岸花の咲く田園風景から住宅地の家並みへと変わり、また、館で働く学芸員も世代交代が進みました。今般の常設展示のリニューアルは、学芸員の総意による発案から動き出し、これまでの資料収集、調査研究、展示成果の蓄積が礎となって実現したものです。新たな資料も仲間入りし、調布らしさをより感じていただける展示内容に更新いたしましたので、郷土の歴史、そして博物館に一層親しんでいただく契機ともなれば幸いです。

次頁以降に、開館五十周年記念事業についてまとめてご報告します。